

## 【22\_312思考系メルマガ】結局【検証】とはなんなのか

〇〇さん

こんにちは！クロガキ(クロ)です。

「クロさんって、まだ検証作業とか、時間をかけてやっているんですか？」

という質問をあるときに貰って、少々驚いたのと同時に「なぜ、僕が今はもう検証をやっていない」と、その人は思ったのか

逆に質問をしてしまったことがあるのですが(戸惑われたらすみませんでした)

僕はこの質問を受けたとき、正直非常に衝撃的だったのを今でも覚えています。

その方とは、この件で何往復かメールのやり取りをさせてもらったのですが

そのやり取りを通じて僕が理解したのは

一般的に

・「トレードの検証」というのは、エントリーの仕方を決めるためのもので

やり方が固まってしまうばやる必要の無いものだと思われること

・正直、「検証」という作業自体は結構面倒くさい、という認識があるということ

これに関しては、読む人によって当然意見が異なる事もあると思いますが

僕がいろんな人から話を聞く印象も総合して考えた時、上記のような考えが一般的とされているのだらうと理解しています。

それに対して、僕の考えを整理すると、【検証】という作業には

もっと期待できる効果が別にあること。そしてそれは、結果として自分に対する恩恵がもっとたくさんあることを

このメルマガを読んでもくれる皆さんに知ってもらった方が良く感じました。

□  
■ 【検証】は、トレーダーの心身の負担を『楽にしてくれる』ものである

僕は、トレードにおける『検証』という作業の最大の恩恵は、トレーダー自信を『楽にしてくれるもの』であるということです。

これだけだと、ピンと来ない人もいますので、もう少し細かく説明しますね。

▼参考ツイート▼

[https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1589072805924306944?s=20&t=4RfwcjU\\_uBx6f5kDICPTMQ](https://twitter.com/fxrealtradelive/status/1589072805924306944?s=20&t=4RfwcjU_uBx6f5kDICPTMQ)

かねてより、僕はトレードというのは『確率論的思考』で行うものである

ということをメルマガで何度も書いています。

なので、『型に従ってトレードする』ということは、自分に都合の悪い結果(損切)が生じる可能性も呑みこみ

それらの試行回数の積み上げによって『トータルの利益』が出てきます。

であれば「単発では負ける可能性」もあることを考慮して、それでも『型に従ったトレード』をやり続ける必要がありますが

それを恐れず実行し続けるためには、その型が『トータルで勝てるもの』だと

少なくとも検証段階である程度見通しを付けられていないといけません。

そのデータの裏付けがなければ、怖くてその型通りにトレードは出来ないはずで。

そこがあやふやな人が多いから、ルールを最後まで守り切れないし、エントリーに不安・恐怖が付きまとうわけです。

検証というのは、そういったトレードの「迷い・恐怖」を自身から取り除き、トレードに対するメンタル的な負荷を軽減してくれる効果があります。

それがあから、自信をもってエントリー・見送りの判断もできるし

その後の結果も納得して受け容れ、次に繋げることができるのです。

ある程度勝てるようになったと言っても、そこから更に精度を高めたい とか

無駄な負けを更に減らして洗練したい

それぞれの練度に応じて、自身のトレードに求めることや課題は変わってきます。

それが出てくる限り、自分のスタイルにはまだ伸びしろが存在するという事ですし

そういった研鑽は、トレードを仕事としてやり続ける限り、ずっと続きます。

ですから、僕は今でもほぼ毎日、課題を探しては検証を行っています。

それが、明日の自分の成長に繋がる可能性を常に秘めているからです。  
(もちろん、成果にならない検証もありますが 笑)

本当に、自身のトレードの技術を高めたいと望んでいる人であれば

「私はもう検証はしていない」などという人は、まずいないだろうと思います。

もしそんな人がいるとすれば、恐らくその人はトレードの一線から退く決断をした人だろうと思います。

僕は、まだまだ到底相場を極めるまでに、これから歩くべき道の方が長いと思っているので

今後も自己研鑽のための検証を欠かす気はないですし、そこから得た成果をアウトプットしていきたいと思っています。

皆さんも、今の自分の立ち位置から手が届く課題を見つけ、モノにしていきましょう。